

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																																																																												
<p style="text-align: center;">地区別評価結果</p> <p>(2)水源林造成事業(独立行政法人事業) 2 地区別評価結果 (2) 木曽川広域流域(評価書)</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th colspan="4" style="text-align: center;">事前評価個表</th></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">整理番号 2</td></tr></thead><tbody><tr><td>事業名</td><td>水源林造成事業</td><td>事業計画期間</td><td>H25～(おおむね80年間)</td></tr><tr><td>事業実施地区名</td><td>木曽川広域流域</td><td>事業実施主体</td><td>独立行政法人森林総合研究所</td></tr><tr><td>事業の概要・目的</td><td colspan="3"><p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p><p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p><ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul></td></tr><tr><td rowspan="3">費用対効果分析</td><td>総便益(B)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">2,410,838千円</td></tr><tr><td>総費用(C)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">876,458千円</td></tr><tr><td>分析結果(B/C)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">2.75</td></tr><tr><td>第三者委員会の意見</td><td colspan="3">水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。</td></tr><tr><td>評価結果</td><td colspan="3"><ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul></td></tr></tbody></table>	事前評価個表				整理番号 2				事業名	水源林造成事業	事業計画期間	H25～(おおむね80年間)	事業実施地区名	木曽川広域流域	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所	事業の概要・目的	<p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul>			費用対効果分析	総便益(B)	2,410,838千円		総費用(C)	876,458千円		分析結果(B/C)	2.75		第三者委員会の意見	水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。			評価結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul>			<p style="text-align: center;">地区別評価結果</p> <p>(2)水源林造成事業(独立行政法人事業) 2 地区別評価結果 (2) 木曽川広域流域(評価書)</p> <table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th colspan="4" style="text-align: center;">事前評価個表</th></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">整理番号 2</td></tr></thead><tbody><tr><td>事業名</td><td>水源林造成事業</td><td>事業計画期間</td><td>H25～(おおむね80年間)</td></tr><tr><td>事業実施地区名</td><td>木曽川広域流域</td><td>事業実施主体</td><td>独立行政法人森林総合研究所</td></tr><tr><td>事業の概要・目的</td><td colspan="3"><p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p><p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p><ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul></td></tr><tr><td rowspan="3">費用対効果分析</td><td>総便益(B)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">2,405,988千円</td></tr><tr><td>総費用(C)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">876,458千円</td></tr><tr><td>分析結果(B/C)</td><td colspan="2" style="text-align: right;">2.75</td></tr><tr><td>第三者委員会の意見</td><td colspan="3">水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。</td></tr><tr><td>評価結果</td><td colspan="3"><ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul></td></tr></tbody></table>	事前評価個表				整理番号 2				事業名	水源林造成事業	事業計画期間	H25～(おおむね80年間)	事業実施地区名	木曽川広域流域	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所	事業の概要・目的	<p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul>			費用対効果分析	総便益(B)	2,405,988千円		総費用(C)	876,458千円		分析結果(B/C)	2.75		第三者委員会の意見	水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。			評価結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul>		
事前評価個表																																																																													
整理番号 2																																																																													
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	H25～(おおむね80年間)																																																																										
事業実施地区名	木曽川広域流域	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所																																																																										
事業の概要・目的	<p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul>																																																																												
費用対効果分析	総便益(B)	2,410,838千円																																																																											
	総費用(C)	876,458千円																																																																											
	分析結果(B/C)	2.75																																																																											
第三者委員会の意見	水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。																																																																												
評価結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul>																																																																												
事前評価個表																																																																													
整理番号 2																																																																													
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	H25～(おおむね80年間)																																																																										
事業実施地区名	木曽川広域流域	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所																																																																										
事業の概要・目的	<p>当事業は、気候が温暖で、下流に人口の集中した都市が形成されている本流域内の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、森林整備のための費用負担及びシカによる食害対策など事業実行に関する技術指導を通じて、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・主な事業内容：箇所数 29件、事業対象区域面積 362ha</li><li>・事業対象都道府県：岐阜県、愛知県</li><li>・総事業費：1,110,213千円</li></ul>																																																																												
費用対効果分析	総便益(B)	2,405,988千円																																																																											
	総費用(C)	876,458千円																																																																											
	分析結果(B/C)	2.75																																																																											
第三者委員会の意見	水源の涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要がある箇所であり、事業の効率性やシカによる食害対策など適切な技術指導などによる有効性も認められることから、事業実施の必要性が認められる。																																																																												
評価結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・必要性:水源涵養保安林等のうち無立木地、散生地、粗悪林相地等を対象とするなど事業採択の必須要件をすべて満たしており、水源涵養など水土保持機能の発揮のため早急に森林を造成する必要があることから、事業の必要性が認められる。</li><li>・効率性:投下する費用を上回る効果が見込まれており、事業の効率性が認められる。</li><li>・有効性:シカによる食害対策や針広混交林化等水源涵養など水土保持機能の着実な発揮のために必要な施策等が計画されており、事業の有効性が認められる。</li></ul>																																																																												

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																																																																																																																																								
<p style="text-align: center;">地区別評価結果</p> <p>(2)水源林造成事業(独立行政法人事業) 2 地区別評価結果 (2) 木曾川広域流域(評価書)</p> <table border="1" data-bbox="156 399 963 893"><thead><tr><th colspan="4">様式1</th></tr><tr><th colspan="4">便益集計表</th></tr><tr><td colspan="4">事業名：水源林造成事業</td></tr><tr><td colspan="4">(森林整備事業)</td></tr><tr><td colspan="4">施行箇所：木曾川広域流域</td></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">(単位：千円)</td></tr><tr><th>大区分</th><th>中区分</th><th>評価額</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">水源涵養便益</td><td>洪水防止便益</td><td>494.427</td><td></td></tr><tr><td>流域貯水便益</td><td>306.728</td><td></td></tr><tr><td>水質浄化便益</td><td>734.222</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">山地保全便益</td><td>土砂流出防止便益</td><td>690.222</td><td></td></tr><tr><td>土砂崩壊防止便益</td><td>31.554</td><td></td></tr><tr><td>環境保全便益</td><td>142.183</td><td></td></tr><tr><td>炭素固定便益</td><td></td><td>142.183</td><td></td></tr><tr><td>木材生産等便益</td><td>木材生産確保・増進便益</td><td>11.502</td><td></td></tr><tr><td>総便益 (B)</td><td></td><td>2,410.838</td><td></td></tr><tr><td>総費用 (C)</td><td></td><td>876.458</td><td>千円</td></tr><tr><td>費用便益比</td><td></td><td><math>B \div C = \frac{2,410.838}{876.458} = 2.75</math></td><td></td></tr></tbody></table>	様式1				便益集計表				事業名：水源林造成事業				(森林整備事業)				施行箇所：木曾川広域流域				(単位：千円)				大区分	中区分	評価額	備考	水源涵養便益	洪水防止便益	494.427		流域貯水便益	306.728		水質浄化便益	734.222		山地保全便益	土砂流出防止便益	690.222		土砂崩壊防止便益	31.554		環境保全便益	142.183		炭素固定便益		142.183		木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	11.502		総便益 (B)		2,410.838		総費用 (C)		876.458	千円	費用便益比		$B \div C = \frac{2,410.838}{876.458} = 2.75$		<p style="text-align: center;">地区別評価結果</p> <p>(2)水源林造成事業(独立行政法人事業) 2 地区別評価結果 (2) 木曾川広域流域(評価書)</p> <table border="1" data-bbox="1187 399 1993 893"><thead><tr><th colspan="4">様式1</th></tr><tr><th colspan="4">便益集計表</th></tr><tr><td colspan="4">事業名：水源林造成事業</td></tr><tr><td colspan="4">(森林整備事業)</td></tr><tr><td colspan="4">施行箇所：木曾川広域流域</td></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">(単位：千円)</td></tr><tr><th>大区分</th><th>中区分</th><th>評価額</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">水源涵養便益</td><td>洪水防止便益</td><td>494.427</td><td></td></tr><tr><td>流域貯水便益</td><td>306.728</td><td></td></tr><tr><td>水質浄化便益</td><td>727.681</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">山地保全便益</td><td>土砂流出防止便益</td><td>690.222</td><td></td></tr><tr><td>土砂崩壊防止便益</td><td>31.554</td><td></td></tr><tr><td>環境保全便益</td><td>142.183</td><td></td></tr><tr><td>炭素固定便益</td><td></td><td>142.183</td><td></td></tr><tr><td>木材生産等便益</td><td>木材生産確保・増進便益</td><td>13.193</td><td></td></tr><tr><td>総便益 (B)</td><td></td><td>2,405.988</td><td></td></tr><tr><td>総費用 (C)</td><td></td><td>876.458</td><td>千円</td></tr><tr><td>費用便益比</td><td></td><td><math>B \div C = \frac{2,405.988}{876.458} = 2.75</math></td><td></td></tr></tbody></table>	様式1				便益集計表				事業名：水源林造成事業				(森林整備事業)				施行箇所：木曾川広域流域				(単位：千円)				大区分	中区分	評価額	備考	水源涵養便益	洪水防止便益	494.427		流域貯水便益	306.728		水質浄化便益	727.681		山地保全便益	土砂流出防止便益	690.222		土砂崩壊防止便益	31.554		環境保全便益	142.183		炭素固定便益		142.183		木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	13.193		総便益 (B)		2,405.988		総費用 (C)		876.458	千円	費用便益比		$B \div C = \frac{2,405.988}{876.458} = 2.75$	
様式1																																																																																																																																									
便益集計表																																																																																																																																									
事業名：水源林造成事業																																																																																																																																									
(森林整備事業)																																																																																																																																									
施行箇所：木曾川広域流域																																																																																																																																									
(単位：千円)																																																																																																																																									
大区分	中区分	評価額	備考																																																																																																																																						
水源涵養便益	洪水防止便益	494.427																																																																																																																																							
	流域貯水便益	306.728																																																																																																																																							
	水質浄化便益	734.222																																																																																																																																							
山地保全便益	土砂流出防止便益	690.222																																																																																																																																							
	土砂崩壊防止便益	31.554																																																																																																																																							
	環境保全便益	142.183																																																																																																																																							
炭素固定便益		142.183																																																																																																																																							
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	11.502																																																																																																																																							
総便益 (B)		2,410.838																																																																																																																																							
総費用 (C)		876.458	千円																																																																																																																																						
費用便益比		$B \div C = \frac{2,410.838}{876.458} = 2.75$																																																																																																																																							
様式1																																																																																																																																									
便益集計表																																																																																																																																									
事業名：水源林造成事業																																																																																																																																									
(森林整備事業)																																																																																																																																									
施行箇所：木曾川広域流域																																																																																																																																									
(単位：千円)																																																																																																																																									
大区分	中区分	評価額	備考																																																																																																																																						
水源涵養便益	洪水防止便益	494.427																																																																																																																																							
	流域貯水便益	306.728																																																																																																																																							
	水質浄化便益	727.681																																																																																																																																							
山地保全便益	土砂流出防止便益	690.222																																																																																																																																							
	土砂崩壊防止便益	31.554																																																																																																																																							
	環境保全便益	142.183																																																																																																																																							
炭素固定便益		142.183																																																																																																																																							
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	13.193																																																																																																																																							
総便益 (B)		2,405.988																																																																																																																																							
総費用 (C)		876.458	千円																																																																																																																																						
費用便益比		$B \div C = \frac{2,405.988}{876.458} = 2.75$																																																																																																																																							

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正

誤

地区別評価結果

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

2 地区別評価結果

(2) 木曾川広域流域(参考資料)

(2) 木曾川広域流域(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益 水質浄化便益 事業効果区域 15,501

水源涵養便益 水質浄化便益 事業効果区域 15,350

B = \sum\_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum\_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10

B = \sum\_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum\_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10

u = \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}

u = \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}

Table with parameters Qx, Qy, A, P, T, D1, D2, Ux, Uy, u, Y, 10 and their values.

Table with parameters Qx, Qy, A, P, T, D1, D2, Ux, Uy, u, Y, 10 and their values.

Table with columns: 年度, 社会的割引率, 事業効果区域, 効果額, 現在価値. Rows from 2012 to 2050.

Table with columns: 年度, 社会的割引率, 事業効果区域, 効果額, 現在価値. Rows from 2012 to 2050.

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正

誤

地区別評価結果

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

2 地区別評価結果

(2)木曾川広域流域(参考資料)

(2)木曾川広域流域(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益 水質浄化便益

2051	0.2166	10.00	10.00	852	185
2052	0.2083	10.00	10.00	852	177
2053	0.2003	10.00	10.00	852	171
2054	0.1926	10.00	10.00	852	164
2055	0.1852	10.00	10.00	852	158
2056	0.1780	10.00	10.00	852	152
2057	0.1712	10.00	10.00	852	146
2058	0.1646	10.00	10.00	852	140
2059	0.1583	10.00	10.00	852	135
2060	0.1522	10.00	10.00	852	130
2061	0.1463	10.00	10.00	852	125
2062	0.1407	10.00	10.00	852	120
2063	0.1353	10.00	10.00	852	115
2064	0.1301	10.00	10.00	852	111
2065	0.1251	10.00	10.00	852	107
2066	0.1203	10.00	10.00	852	102
2067	0.1157	10.00	10.00	852	98
2068	0.1112	10.00	10.00	852	95
2069	0.1069	10.00	10.00	852	91
2070	0.1028	10.00	10.00	852	88
2071	0.0989	10.00	10.00	852	84
2072	0.0951	10.00	10.00	852	81
2073	0.0914	10.00	10.00	852	78
2074	0.0879	10.00	10.00	852	75
2075	0.0845	10.00	10.00	852	72
2076	0.0813	10.00	10.00	852	69
2077	0.0781	10.00	10.00	852	67
2078	0.0751	10.00	10.00	852	64
2079	0.0722	10.00	10.00	852	62
2080	0.0695	10.00	10.00	852	59
2081	0.0669	10.00	10.00	852	57
2082	0.0642	10.00	10.00	852	55
2083	0.0617	10.00	10.00	852	53
2084	0.0594	10.00	10.00	852	51
2085	0.0571	10.00	10.00	852	49
2086	0.0548	10.00	10.00	852	47
2087	0.0528	10.00	10.00	852	45
2088	0.0508	10.00	10.00	852	43
2089	0.0488	10.00	10.00	852	42
2090	0.0469	10.00	10.00	852	40
2091	0.0451	10.00	10.00	852	38
2092	0.0434	10.00	10.00	852	37
合計					15,501

2051	0.2166	10.00	10.00	844	183
2052	0.2083	10.00	10.00	844	176
2053	0.2003	10.00	10.00	844	169
2054	0.1926	10.00	10.00	844	163
2055	0.1852	10.00	10.00	844	158
2056	0.1780	10.00	10.00	844	150
2057	0.1712	10.00	10.00	844	144
2058	0.1646	10.00	10.00	844	139
2059	0.1583	10.00	10.00	844	134
2060	0.1522	10.00	10.00	844	129
2061	0.1463	10.00	10.00	844	123
2062	0.1407	10.00	10.00	844	119
2063	0.1353	10.00	10.00	844	114
2064	0.1301	10.00	10.00	844	110
2065	0.1251	10.00	10.00	844	106
2066	0.1203	10.00	10.00	844	102
2067	0.1157	10.00	10.00	844	98
2068	0.1112	10.00	10.00	844	94
2069	0.1069	10.00	10.00	844	90
2070	0.1028	10.00	10.00	844	87
2071	0.0989	10.00	10.00	844	83
2072	0.0951	10.00	10.00	844	80
2073	0.0914	10.00	10.00	844	77
2074	0.0879	10.00	10.00	844	74
2075	0.0845	10.00	10.00	844	71
2076	0.0813	10.00	10.00	844	69
2077	0.0781	10.00	10.00	844	66
2078	0.0751	10.00	10.00	844	63
2079	0.0722	10.00	10.00	844	61
2080	0.0695	10.00	10.00	844	59
2081	0.0669	10.00	10.00	844	56
2082	0.0642	10.00	10.00	844	54
2083	0.0617	10.00	10.00	844	52
2084	0.0594	10.00	10.00	844	50
2085	0.0571	10.00	10.00	844	48
2086	0.0548	10.00	10.00	844	46
2087	0.0528	10.00	10.00	844	45
2088	0.0508	10.00	10.00	844	43
2089	0.0488	10.00	10.00	844	41
2090	0.0469	10.00	10.00	844	40
2091	0.0451	10.00	10.00	844	38
2092	0.0434	10.00	10.00	844	37
合計					15,350

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

(2) 木曾川広域流域(参考資料)

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益  
炭素固定便益  
樹木固定分

3,392

$$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+i)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$$

U: 二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 6,046  
出典:「二酸化炭素地中貯留技術開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)

V1: 事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3)  
(事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)

スギ	963
ヒノキ	279
広葉樹等	384
0	
0	

V2: 事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3)  
出典:人工林林分密度管理図(一社)日本森林技術協会)  
森林農地整備センター収獲予測表(独)森林総合研究所)等

スギ	1,925
ヒノキ	528
広葉樹等	768
0	
0	

Y: 評価期間 80

D: 容積密度(t/m<sup>3</sup>)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

スギ	0.314
ヒノキ	0.407
広葉樹等	0.624
0	
0	

BEF: バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

樹齢20年経	スギ	1.23
樹齢20年経	ヒノキ	1.24
樹齢20年経	広葉樹等	1.26
樹齢20年経	0	
樹齢20年経	0	

R: 地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

スギ	0.25
ヒノキ	0.26
広葉樹等	0.26
0	
0	

0.5: 植物中の炭素含有率

44/12: 炭素から二酸化炭素への換算係数

年度	社会的割引率	スギ		ヒノキ		広葉樹等		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額						
2012	1.0000												
2013	0.9615	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2014	0.9246	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2015	0.8890	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2016	0.8548	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2017	0.8219	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2018	0.7903	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2019	0.7599	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2020	0.7307	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2021	0.7026	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2022	0.6756	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2023	0.6496	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2024	0.6246	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2025	0.6006	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2026	0.5775	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2027	0.5553	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2028	0.5339	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2029	0.5134	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2030	0.4936	12.03	64	3.49	25	4.80	53						

誤

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

(2) 木曾川広域流域(参考資料)

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益  
炭素固定便益  
樹木固定分

3,392

$$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+i)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$$

U: 二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 6,046  
出典:「二酸化炭素地中貯留技術開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)

V1: 事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3)  
(事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)

スギ	193
ヒノキ	140
広葉樹等	128
0	
0	

V2: 事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3)  
出典:人工林林分密度管理図(一社)日本森林技術協会)  
森林農地整備センター収獲予測表(独)森林総合研究所)等

スギ	385
ヒノキ	279
広葉樹等	258
0	
0	

Y: 評価期間 80

D: 容積密度(t/m<sup>3</sup>)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

スギ	0.314
ヒノキ	0.407
広葉樹等	0.624
0	
0	

BEF: バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

樹齢20年経	スギ	1.23
樹齢20年経	ヒノキ	1.24
樹齢20年経	広葉樹等	1.26
樹齢20年経	0	
樹齢20年経	0	

R: 地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量)  
出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)

スギ	0.25
ヒノキ	0.26
広葉樹等	0.26
0	
0	

0.5: 植物中の炭素含有率

44/12: 炭素から二酸化炭素への換算係数

年度	社会的割引率	スギ		ヒノキ		広葉樹等		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額						
2012	1.0000												
2013	0.9615	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2014	0.9246	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2015	0.8890	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2016	0.8548	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2017	0.8219	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2018	0.7903	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2019	0.7599	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2020	0.7307	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2021	0.7026	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2022	0.6756	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2023	0.6496	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2024	0.6246	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2025	0.6006	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2026	0.5775	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2027	0.5553	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2028	0.5339	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2029	0.5134	12.03	64	3.49	25	4.80	53						
2030	0.4936	12.03	64	3.49	25	4.80	53						



(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

(2)木曾川広域流域(参考資料)

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

2021	0.7026	142	100
2022	0.6756	142	96
2023	0.6496	142	92
2024	0.6246	142	89
2025	0.6006	142	85
2026	0.5775	142	82
2027	0.5553	142	79
2028	0.5339	142	76
2029	0.5134	142	73
2030	0.4936	142	70
2031	0.4746	142	67
2032	0.4564	142	65
2033	0.4388	142	62
2034	0.4220	142	60
2035	0.4057	142	58
2036	0.3901	142	55
2037	0.3751	142	53
2038	0.3607	142	51
2039	0.3468	142	49
2040	0.3335	142	47
2041	0.3207	142	46
2042	0.3083	142	44
2043	0.2965	142	42
2044	0.2851	142	40
2045	0.2741	142	39
2046	0.2636	142	37
2047	0.2534	142	36
2048	0.2437	142	35
2049	0.2343	142	33
2050	0.2253	142	32
2051	0.2166	142	31
2052	0.2083	142	30
2053	0.2003	142	28
2054	0.1926	142	27
2055	0.1852	142	26
2056	0.1780	142	25
2057	0.1712	142	24
2058	0.1646	142	23
2059	0.1583	142	22
2060	0.1522	142	22
2061	0.1463	142	21
2062	0.1407	142	20
2063	0.1353	142	19
2064	0.1301	142	18
2065	0.1251	142	18
2066	0.1203	142	17
2067	0.1157	142	16
2068	0.1112	142	16
2069	0.1069	142	15
2070	0.1028	142	15
2071	0.0989	142	14
2072	0.0951	142	14
2073	0.0914	142	13
2074	0.0879	142	12
2075	0.0845	142	12
2076	0.0813	142	12
2077	0.0781	142	11
2078	0.0751	142	11
2079	0.0722	142	10
2080	0.0695	142	10
2081	0.0668	142	9
2082	0.0642	142	9
2083	0.0617	142	9
2084	0.0594	142	8
2085	0.0571	142	8
2086	0.0549	142	8
2087	0.0528	142	7
2088	0.0508	142	7
2089	0.0488	142	7
2090	0.0469	142	7
2091	0.0451	142	6
2092	0.0434	142	6
合計			3,392

誤

地区別評価結果

(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)

2 地区別評価結果

(2)木曾川広域流域(参考資料)

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

2021	0.7026	142	100
2022	0.6756	142	96
2023	0.6496	142	92
2024	0.6246	142	89
2025	0.6006	142	85
2026	0.5775	142	82
2027	0.5553	142	79
2028	0.5339	142	76
2029	0.5134	142	73
2030	0.4936	142	70
2031	0.4746	142	67
2032	0.4564	142	65
2033	0.4388	142	62
2034	0.4220	142	60
2035	0.4057	142	58
2036	0.3901	142	55
2037	0.3751	142	53
2038	0.3607	142	51
2039	0.3468	142	49
2040	0.3335	142	47
2041	0.3207	142	46
2042	0.3083	142	44
2043	0.2965	142	42
2044	0.2851	142	40
2045	0.2741	142	39
2046	0.2636	142	37
2047	0.2534	142	36
2048	0.2437	142	35
2049	0.2343	142	33
2050	0.2253	142	32
2051	0.2166	142	31
2052	0.2083	142	30
2053	0.2003	142	28
2054	0.1926	142	27
2055	0.1852	142	26
2056	0.1780	142	25
2057	0.1712	142	24
2058	0.1646	142	23
2059	0.1583	142	22
2060	0.1522	142	22
2061	0.1463	142	21
2062	0.1407	142	20
2063	0.1353	142	19
2064	0.1301	142	18
2065	0.1251	142	18
2066	0.1203	142	17
2067	0.1157	142	16
2068	0.1112	142	16
2069	0.1069	142	15
2070	0.1028	142	15
2071	0.0989	142	14
2072	0.0951	142	14
2073	0.0914	142	13
2074	0.0879	142	12
2075	0.0845	142	12
2076	0.0813	142	12
2077	0.0781	142	11
2078	0.0751	142	11
2079	0.0722	142	10
2080	0.0695	142	10
2081	0.0668	142	9
2082	0.0642	142	9
2083	0.0617	142	9
2084	0.0594	142	8
2085	0.0571	142	8
2086	0.0549	142	8
2087	0.0528	142	7
2088	0.0508	142	7
2089	0.0488	142	7
2090	0.0469	142	7
2091	0.0451	142	6
2092	0.0434	142	6
合計			3,392







(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の事前評価)(平成25年3月29日公表)の一部修正 正誤表

正					誤				
地区別評価結果					地区別評価結果				
(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)					(2)水源林造成事業(独立行政法人事業)				
2 地区別評価結果					2 地区別評価結果				
(2)木曾川広域流域(参考資料)					(2)木曾川広域流域(参考資料)				
木材生産等便益 生産確保・増進便益					木材生産等便益 生産確保・増進便益				
2051	0.2166		0	0	2051	0.2166		0	0
2052	0.2083		0	0	2052	0.2083		0	0
2053	0.2003		0	0	2053	0.2003		0	0
2054	0.1926		0	0	2054	0.1926		0	0
2055	0.1852		0	0	2055	0.1852		0	0
2056	0.1780		0	0	2056	0.1780		0	0
2057	0.1712		0	0	2057	0.1712		0	0
2058	0.1646		0	0	2058	0.1646		0	0
2059	0.1583		0	0	2059	0.1583		0	0
2060	0.1522		0	0	2060	0.1522		0	0
2061	0.1463		0	0	2061	0.1463		0	0
2062	0.1407		0	0	2062	0.1407		0	0
2063	0.1353		0	0	2063	0.1353		0	0
2064	0.1301		0	0	2064	0.1301		0	0
2065	0.1251		0	0	2065	0.1251		0	0
2066	0.1203		0	0	2066	0.1203		0	0
2067	0.1157		0	0	2067	0.1157		0	0
2068	0.1112		0	0	2068	0.1112		0	0
2069	0.1069		0	0	2069	0.1069		0	0
2070	0.1028		0	0	2070	0.1028		0	0
2071	0.0989		0	0	2071	0.0989		0	0
2072	0.0951		0	0	2072	0.0951		0	0
2073	0.0914		0	0	2073	0.0914		0	0
2074	0.0879		0	0	2074	0.0879		0	0
2075	0.0845		0	0	2075	0.0845		0	0
2076	0.0813		0	0	2076	0.0813		0	0
2077	0.0781		0	0	2077	0.0781		0	0
2078	0.0751		0	0	2078	0.0751		0	0
2079	0.0722		0	0	2079	0.0722		0	0
2080	0.0695		0	0	2080	0.0695		0	0
2081	0.0668		0	0	2081	0.0668		0	0
2082	0.0642		0	0	2082	0.0642		0	0
2083	0.0617		0	0	2083	0.0617		0	0
2084	0.0594		0	0	2084	0.0594		0	0
2085	0.0571		0	0	2085	0.0571		0	0
2086	0.0549		0	0	2086	0.0549		0	0
2087	0.0528		0	0	2087	0.0528		0	0
2088	0.0508		0	0	2088	0.0508		0	0
2089	0.0488		0	0	2089	0.0488		0	0
2090	0.0469		0	0	2090	0.0469		0	0
2091	0.0451		0	0	2091	0.0451		0	0
2092	0.0434		6.09%	265	2092	0.0434		7.821	339
合計				265	合計				339